

2023 年度在学生アンケート調査結果報告

【調査概要】

■ 調査の方法

調査対象 2023 年度学部 1～4 年生

調査期間 2023 年 9 月 1 日～9 月 11 日

調査方法 LiveCampus のアンケート機能を利用した Web アンケート方式

回収状況 対象数:4,368

回答数:817(1 年生:334、2 年生:216、3 年生:158、4 年生:109)

回収率:18.7%(817 / 4,368 人)※前年 36.0%

<集計結果>

I.学修状況について

1. 一週間の学修時間について

大学の授業の予習・復習について、「0 時間」、「1-5 時間」、「6-10 時間」を合わせて全体の 80% 超であった。

2. 授業への取り組み

「グループワーク等に積極的に参加」、「予習・復習」が 70% 超であった。

3. 大学の授業が役に立っていると思う点について

「専門分野に関する知識・理解」、「幅広い知識・ものの見方」、「問題をみつけ、解決方法を考える力」は 90% 以上、「文献・資料・データを収集する力」、「ものごとを分析的・批判的に考える力」は 80% 以上となった。

II.学生生活について

1. 一週間の学生生活時間について

「部活動・サークル活動」に時間をかけていない(「0 時間」)は 60% 超であった。

2. 支援制度について

いずれも回答のほぼ半数が「利用したことがない」であった。

3. 施設設備について

「無線 LAN(MAUSPOT)」利用者のうち約 4 割は不満と回答した。

<前年度との比較>

II.学生生活について

1. 一週間の学生生活時間について

「娯楽・交友」、「アルバイト」の活動時間が大きく増加し、学生の孤独感が軽減された。

2. 支援制度について

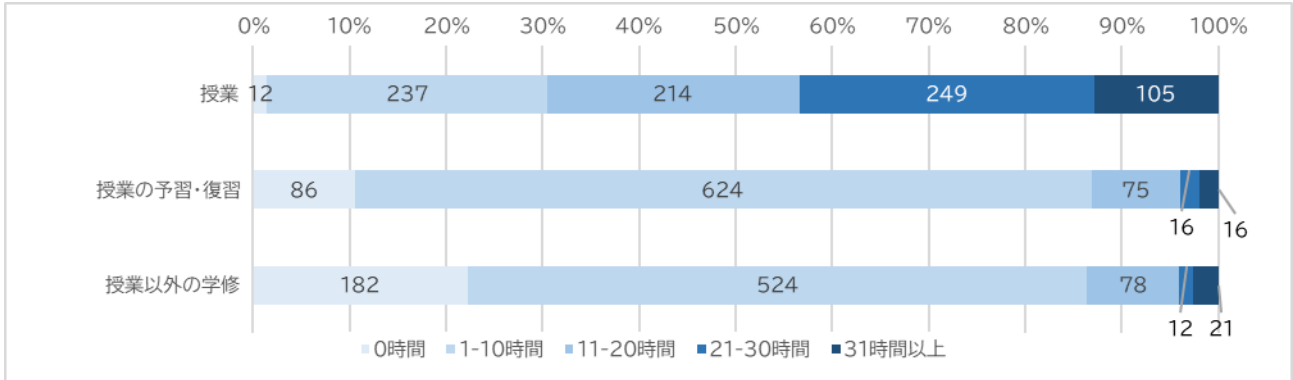
「就職、キャリアへの支援」の利用満足度は向上した。

【調査結果】

I. 学修状況について

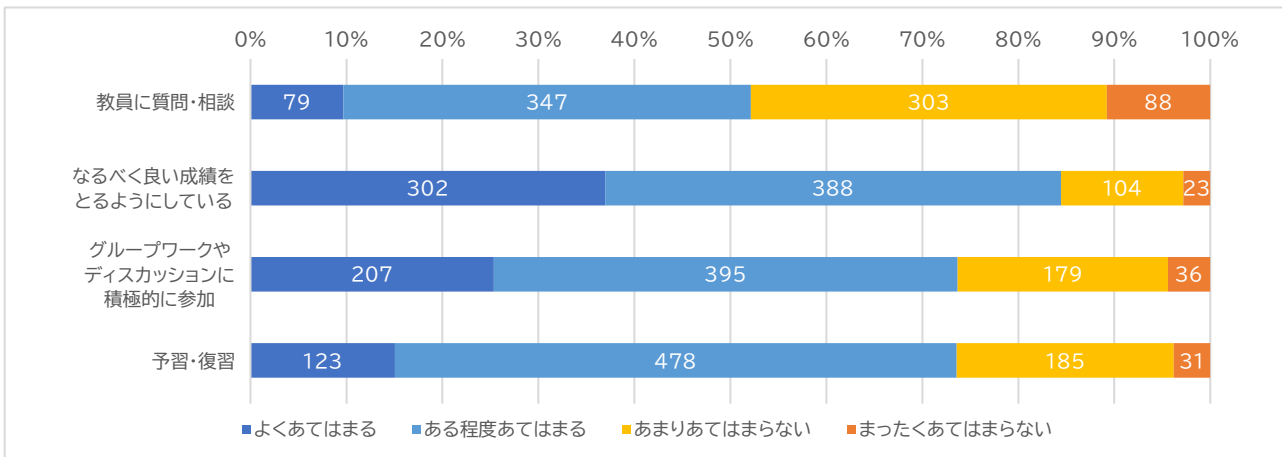
1. あなたの1週間(7日間)の学修時間についてお伺いします。

- (1) 大学の授業(制作等を含む)
- (2) 大学の授業の予習・復習など
- (3) 大学の授業以外の学修



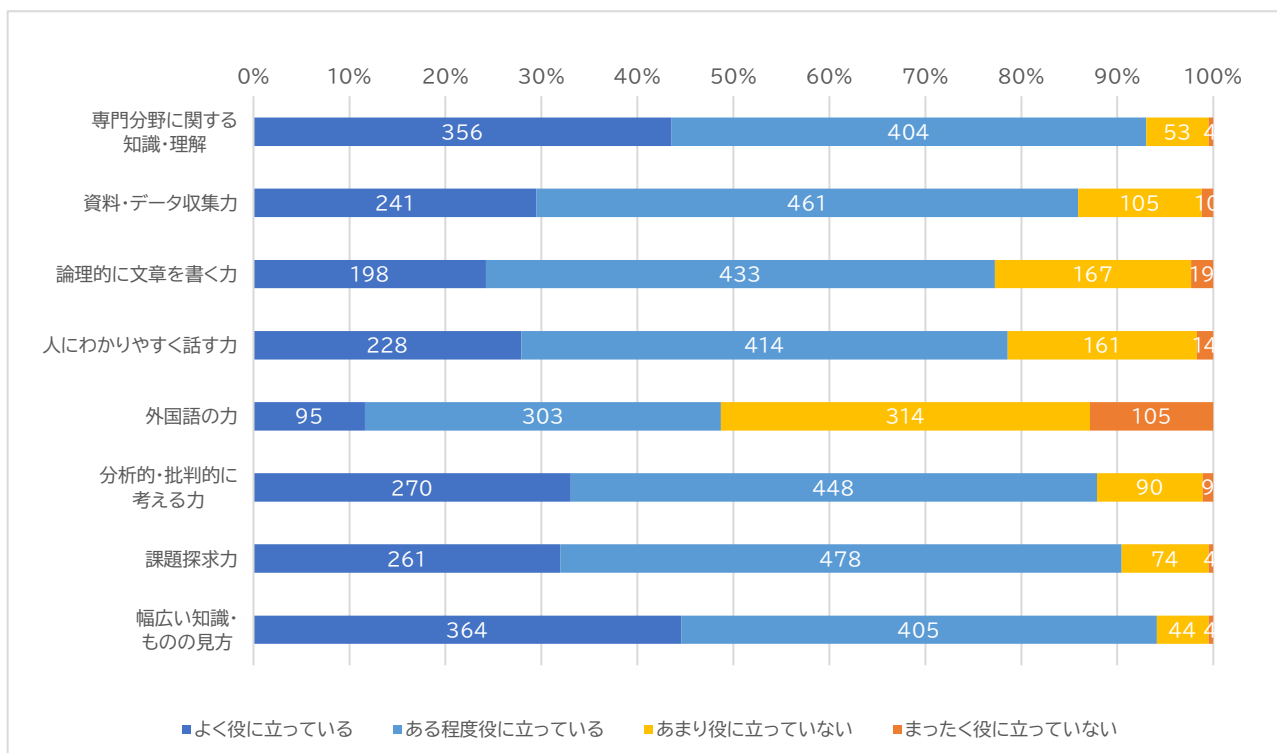
2. あなた自身は、授業に対してどのように取り組んでいますか。

- (1) 先生に質問したり、勉強の仕方を相談したりしている
- (2) なるべく良い成績をとるようにしている
- (3) グループワークやディスカッションに積極的に参加している
- (4) 必要な予習や復習をして授業にのぞんでいる



3. 次の点で大学の授業は、どのくらい役に立っていると思いますか。

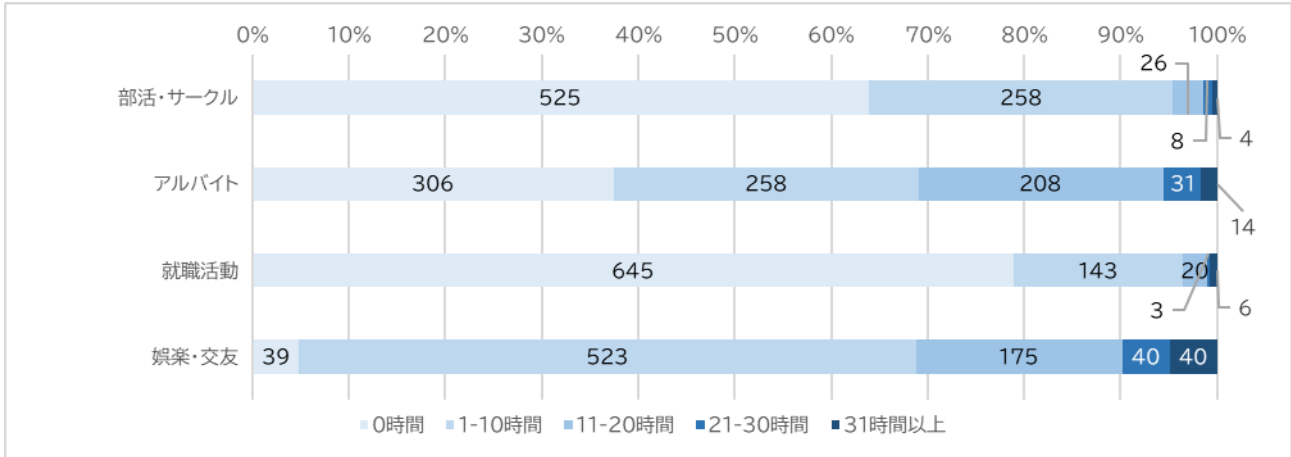
- (1) 専門分野に関する知識・理解
- (2) 文献・資料・データを収集する力
- (3) 論理的に文章を書く力
- (4) 人にわかりやすく話す力
- (5) 外国語の力
- (6) ものごとを分析的・批判的に考える力
- (7) 問題をみつけ、解決方法を考える力
- (8) 幅広い知識・ものの見方



II. 学生生活について

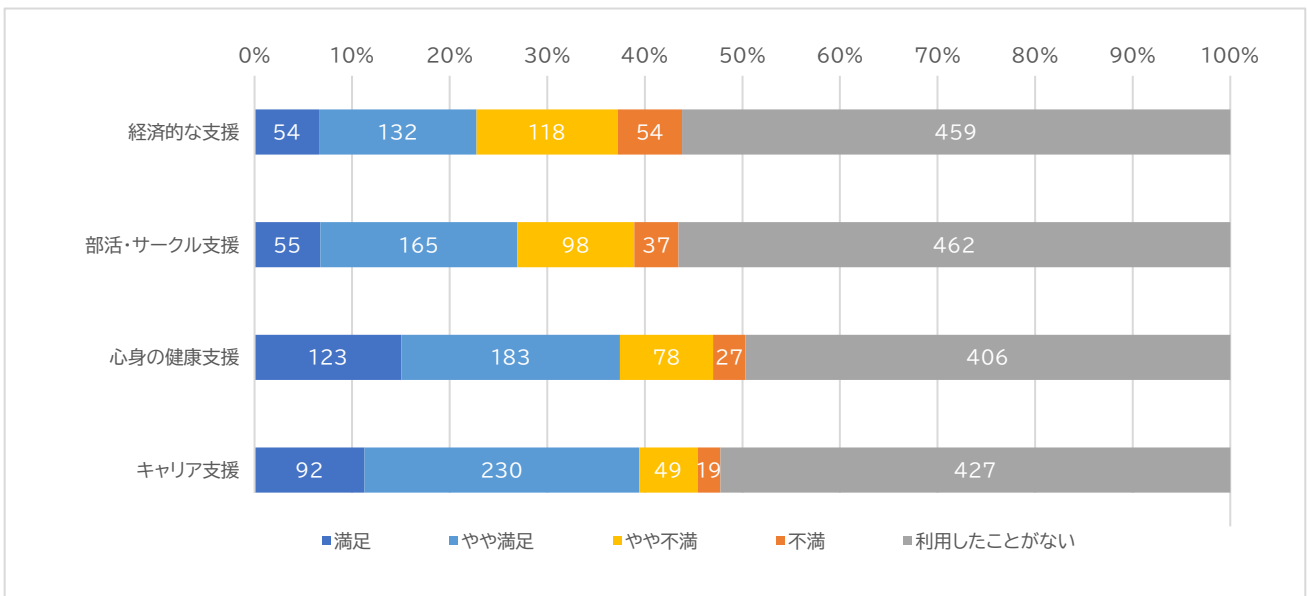
1. あなたの1週間(7日間)の生活時間についてお伺いします。

- (1) 部活動・サークル活動
- (2) アルバイト
- (3) 就職活動
- (4) 娯楽・交友



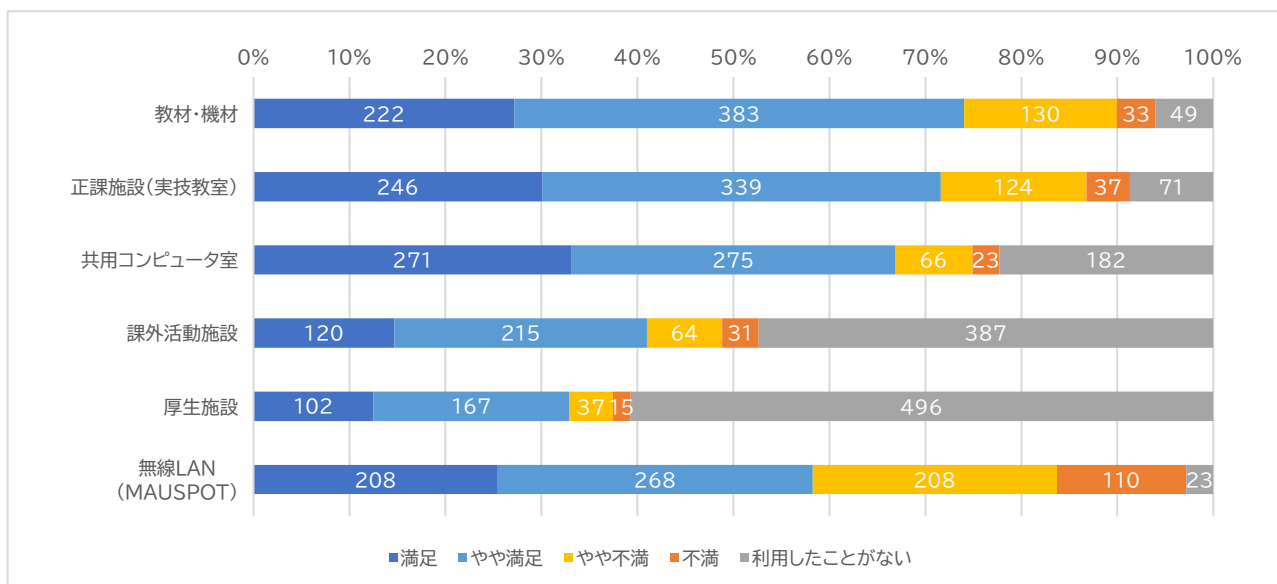
2. 大学の支援制度について次の点で満足していますか。

- (1) 奨学金などの経済的な支援
- (2) 部活動・サークル活動への支援
- (3) 健康・悩みに関する支援
- (4) 就職・キャリアへの支援



3. 大学の施設設備について次の点で満足していますか。

- (1) 教材・機材の利用
- (2) 正課施設(実技教室)の利用
- (3) 共用コンピュータ室の利用
- (4) 課外活動のための施設利用
- (5) 厚生施設の利用
- (6) 無線 LAN(MAUSPOT)の利用



以上